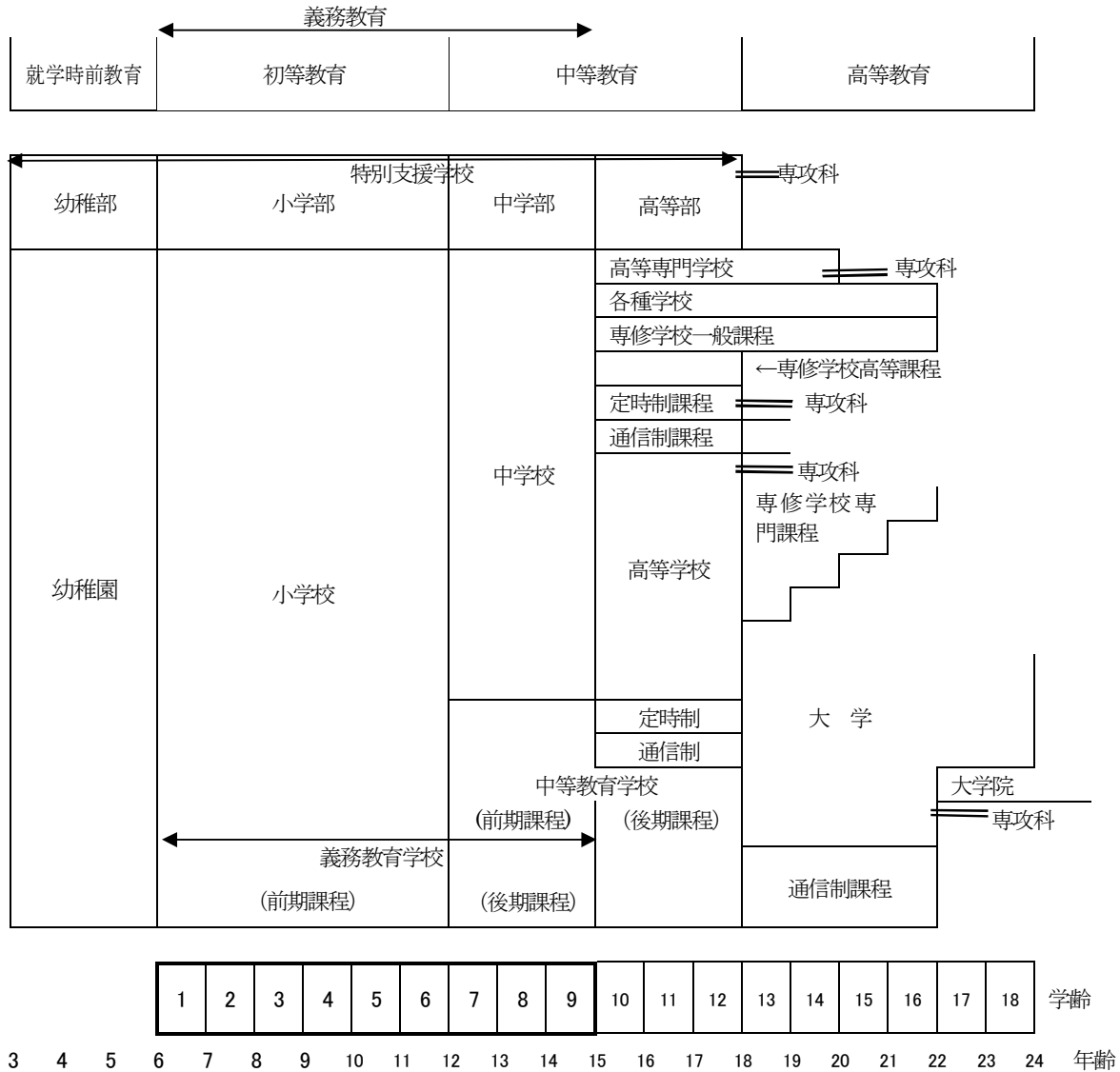


1. 学校教育制度

にほん がっこうけいとうず 日本の学校系統図



- 就学時前教育について

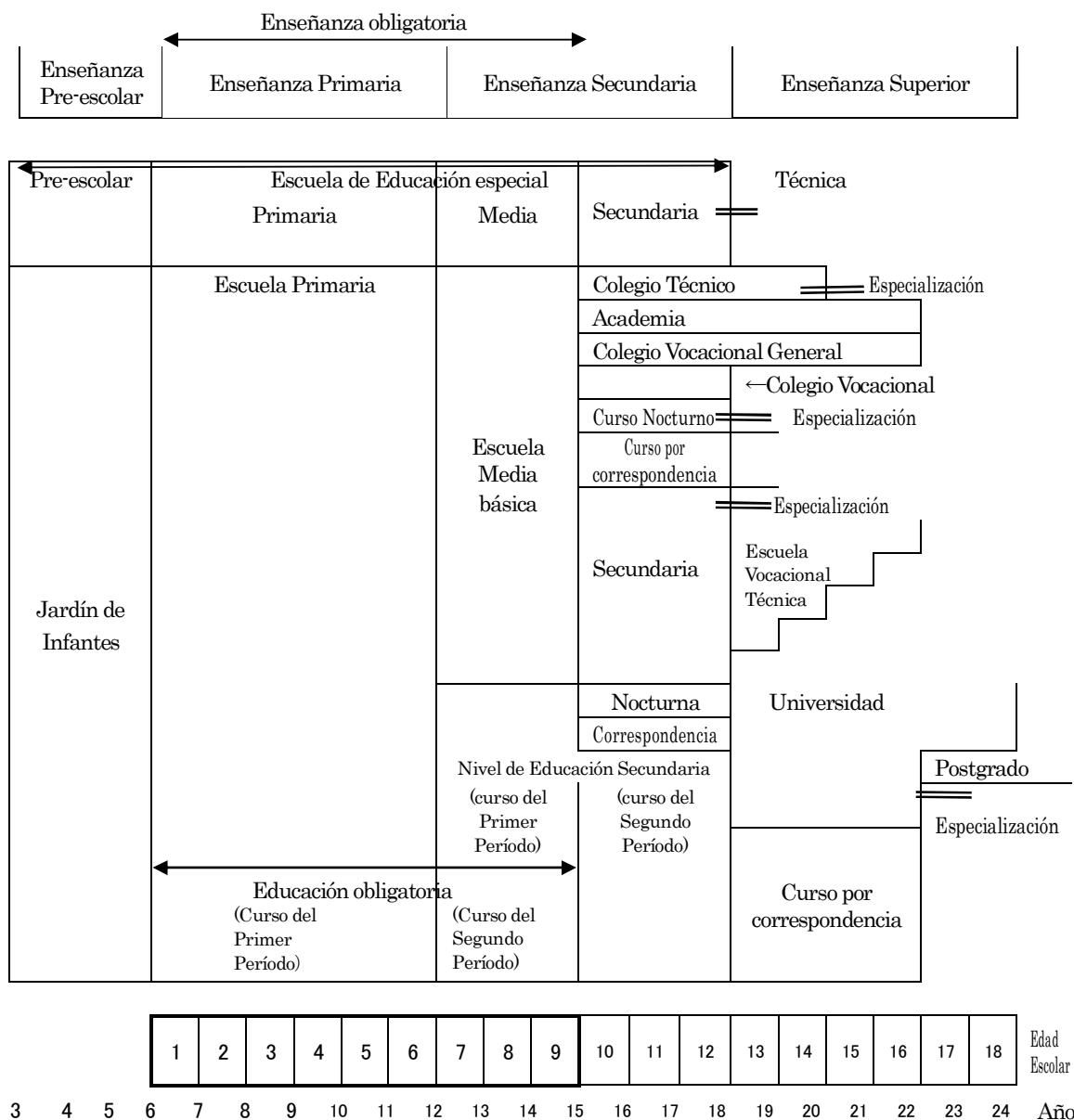
満3歳から小学校就学までの幼児を対象とし、幼稚園で行われています。
- 義務教育について

義務教育は、満6歳～満15歳までの9年間、小、中学校、義務教育学校及び特別支援学校(小学部・中学部)で行われています。
- 初等中等教育について

小学校は、満6歳を過ぎた最初の4月から入学することができ、6年間の教育を受けます。小学校を卒業すると、中学校に入ることができ、3年間の教育を受けます。高等学校は、小学校及び中学校における義務教育を修了した人を対象に普通教育及び専門教育を行っており、通常3年間の教育を受けます。また、障害のある子どものために、通級指導教室、特殊学級が設置されている小・中学校や特別支援学校があります。そこでは、児童一人一人の障害の状況に応じたきめ細かな教育が行われています。

1. SISTEMA DE ENSEÑANZA ESCOLAR

Gráfico del sistema de enseñanza de la escuela en Japón



- (1) Sobre la enseñanza pre-escolar
La enseñanza pre-escolar está destinada a los niños de 3 años hasta los 6 años antes de ingresar a la escuela primaria y se efectúa en el jardín de infantes.
- (2) Sobre la enseñanza obligatoria
La enseñanza obligatoria es desde los 6 años cumplidos hasta los 15 años cumplidos, dura 9 años y se efectúa en las escuelas primarias, medias básicas, escuelas de educación obligatoria y escuelas de educación especial.(sección primaria/sección media básica).
- (3) Sobre la enseñanza primaria y media básica
El ingreso a la escuela primaria es desde el primer mes de abril después de cumplir los 6 años; la enseñanza dura 6 años. Al terminar la escuela primaria, se ingresa en la media básica; aquí la enseñanza dura 3 años. La secundaria está destinada a las personas que terminaron la enseñanza obligatoria de la escuela primaria y media básica. La enseñanza dura 3 años y hay secundaria normal y otra de especialización. Para las personas con deficiencias existen escuelas de educación especial y escuela primaria/media básica, que tienen instalaciones y aulas especiales.

こうりつしょう　ちゅうがっこうおよ　とくべつしえんがっこう　しょうがくぶ　ちゅうがくぶ　じゅぎょうりょう　むしょう
公立小・中学校及び特別支援学校の小学部・中学部の授業料は無償です。

(4) 高等教育について

こうとうきょうい　しゅ　だいがく　たんきだいがく　おこな　こうど　せんもんでき　きょうい　おこな　きかん
高等教育は、主として大学と短期大学で行われています。これらは、高度で専門的な教育を行う機関で、
つうじょう　だいがく　しゅうぎょうねんげん　ねん　たんきだいがく　ねん　こうど　こうとうきょうい　おこな　きかん　だいがくいん　ねん
通常、大学の修業年限は4年、短期大学は2年です。さらに高度な高等教育を行う機関として大学院（2年
ないし5年）があります。

ほか　しょくぎょうとう　ひつよう　のうりよく　いくせい　きかん　せんもんがっこう　おも　ねん
なお、この他に職業等に必要な能力を育成する機関として専門学校（主に2年）があります。

2. 教育内容

(1) 教育課程（カリキュラム）

がっこう　まな　もんぶかがくしょう　さくせい　がくしゅうしどうりょう　さだ　かくがっこう
学校でどのようなことを学ぶかは、文部科学省が作成する学習指導要領によって定められています。各学校の
きょうい　かてい　きじゅん　かくきょうかう　へんせい
教育課程は、それを基準として、各教科等から編成されています。

(2) 学習教科について

しょうがっこう　こくご　しゃかい　さんすう　り　か　せいかつ　おんがく　ず　がこうさく　かてい　たいいく　どうとく　がいこくご　がいこくごかつどう　とくべつ
小学校では、国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、道徳、外国語、外国語活動、特別
かつどうおよ　そうごうてき　がくしゅう　じかん　がくしゅう
活動及び総合的な学習の時間について学習します。

ちゅうがっこう　こくご　しゃかい　すうがく　り　か　おんがく　びじゅつ　ほけんたいいく　ぎじゅつ　かてい　がいこくご　どうとく　とくべつかつどうおよ　そうごうてき
中学校では、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語、道徳、特別活動及び総合
な学習の時間について学習します。外国語は原則として、英語を学びます。

しょう　ちゅうがっこう　つうきゅうしどうきょうしつ　とくしゅがつきゅう　せつち　しょう　ちゅうがっこう　とくべつしえんがっこう　じゅぎょう　つうじょう
小・中学校、通級指導教室や特殊学級が設置されている小・中学校、特別支援学校とも、授業は通常
にほんご　おこな
日本語により行われます。

(3) 教科書について

がくしゅう　しょう　きょうかしよ　しょう　ちゅうがっこう　とくべつしえんがっこう　しょうがくぶおよ　ちゅうがくぶ　じどうせいと　たい　しんがくねん
学習に使用する教科書は、小・中学校、特別支援学校の小学部及び中学部の児童生徒に対して、新学年に
なるたびにくに　むしょう　ひとりひとり　きゅうよ　こうとうがっこうおよ　とくべつしえんがっこう　こうとうぶ　くに
は無償給与されません。（ただし、特別支援学校の高等部については、都道府県教育委員会から購入費用の全額補助
が受けられます。）

がっこう　きょうかしよがい　ほじょきょうざい　さんこうしよ　しょう　こうにゅう
また、学校では、教科書以外にも補助教材といわれる参考書などを使用することがあり、それらについては、購入
ひよう　しはら
費用を支払わなければなりません。

(4) 進級・進学について

にほん　ぎ　むきょうい　きかん　と　きゅう　せいど　にゅうがく　へんにゅうがく　がくねん　じゅんじ　じょうきゅうがくねん　がくしゅう
日本では、義務教育の期間は飛び級の制度はなく、入学（編入学）した学年から順次、上級学年の学習
へと進んでいきます。義務教育終了後、高等学校に進学する際は、通常は入学者選抜試験を受けることにな
ります。

(5) 就学援助について

けいざいてきりゅう　こうりつ　しょう　ちゅうがっこう　しゅうがく　こんなん　しちょうそんきょうい　いんかい　みと　ばあい　がくようひん
経済的理由により、公立の小・中学校への就学が困難と市町村教育委員会から認められた場合、学用品の
こうにゅう　がっこうきゅうしよくひとう　ひつよう　えんじょ　う
購入や学校給食費等の必要な援助が受けられます。

くわ　す　しちょうそんきょうい　いんかい　といあわ
詳しくは、お住まいの市町村教育委員会にお問合せください。

Aquí se efectúa la enseñanza especializada de acuerdo al grado de deficiencia de cada uno de los alumnos.
La enseñanza en las escuelas públicas, primaria, media básica y escuelas de educación especial son gratuitas.

(4) Sobre la enseñanza superior

La educación superior se efectúa principalmente en la universidad de carrera largas y cortas. La enseñanza en estas instituciones es de alto nivel y ofrece especialidades; en general, la universidad de carreras largas es de 4 años y de carreras cortas es de 2 años de duración. Además el estudio de postgrado durará entre 2 a 5 años según la carrera elegida.

Para los que tienen especial aptitud en el trabajo, existe la escuela de especialización (en general es de 2 años).

2. CONTENIDO DE LA ENSEÑANZA

(1) Contenido educacional (Currículum)

La educación que usted va a tomar en la escuela está establecida en la Guía de Instrucción de Enseñanza, que edita el Ministerio de Educación, Ciencia y Tecnología. Pues la enseñanza de cada escuela está programada por cada materia en base a la Guía de Instrucción de Enseñanza.

(2) Sobre las materias de estudio

En la escuela primaria, enseñan materias como Lengua Oficial, Estudios Sociales, Matemáticas, Ciencias, Vida Cotidiana, Música, Artes Plásticas, Educación para el Hogar, Educación Física, Educación Moral, Actividad Especial y los horarios de estudios integrados.

En la escuela media básica, se enseñan materias como Lengua Oficial, Estudios Sociales, Matemáticas, Ciencias, Música, Artes, Educación Física, Educación Técnica y Hogar, Idioma Extranjero, Educación Moral, Actividad Especial y los horarios de estudios integrados. Básicamente, el idioma extranjero que se estudia es el Inglés.

Las Clases de las escuelas primaria, media básica, escuelas de educación especial y escuelas primaria y media básica con instalación y aulas especiales, son dictadas en idioma japonés.

(3) Sobre los libros de texto

Los libros de texto básicos de las escuelas primaria, media básica y escuelas primaria y media básica de escuelas de educación especial que se utilizan para la enseñanza, los subministra el estado en forma gratuita, a cada uno de los alumnos, cada año al comenzar el nuevo grado o curso.

A los colegios de secundaria y secundaria de escuelas de educación especial, no se les suministra libros de texto en forma gratuita. (Pero en el caso de secundaria de escuelas de educación especial, pueden recibir la asistencia de un subsidio para los gastos de los libros de texto del comité de educación de la prefectura.)

Además, en la escuela, aparte de los libros de texto básicos, existen lugares que utilizan libros complementarios de consulta, que deberá pagar por su propia cuenta.

(4) Sobre la graduación e ingreso a nivel superior

En Japón, durante el período de enseñanza obligatoria, no existe el sistema de omisión de grado o curso. Si ingresa (ingreso por admisión), desde el grado o curso que ha ingresado irá escalando por orden de grado o curso. Al terminar la enseñanza obligatoria, continúa la enseñanza secundaria, pero generalmente para ingresar, debe tomar un examen de ingreso.

(5) Sobre la asistencia de subsidio al estudio

En caso de que el comité de educación de la Municipalidad reconozca que el alumno tiene dificultad económica para estudiar en la escuela pública primaria o media básica, podrá recibir la asistencia de subsidio de los gastos necesarios para los útiles escolares, cuotas de las comidas escolares, etc.

Para mayor información, acuda al Comité de educación de la Municipalidad donde reside.

3. 学校がっこうの一日いちにち

授業時間数じゅぎょうじかんすうや下校時間げこうじかんは、曜日ようびや学年がくねんにより異なります。1年生ねんせいは1日いちにちだいたい5時限じげんで、6年生ねんせいは、1日いちにちだいたい6時限じげん（1時限じげんは、一般いっぱんに、小学校しょうがっこうは45分ふん、中学校ちゅうがっこうは50分ふん）です。土曜日どようび、日曜日にちようびは休みやすです。

(1) 給食時間きゅうしょくじかん

小学校しょうがっこう及び中学校ちゅうがっこうでは、多くおほくの場合ばあい、学校教育活動がっこうきょういくかつどうの一環いつかんとして学校給食がっこうきゅうしょくが実施じっしされています。学校給食きゅうしょくでは、子どもたちこが、自分たちじぶんで配膳はいぜんしたり、後かたづけあとをするほか、みんなそろって楽しく、栄養バランスえいようばらんすのとれた食事しょくじをすることを通じて、正しい食事しよくじの在り方あや好ましい人間関係このにんげんかんけいを学び、生涯しょうがいのにわたって健康な生活けんこうを送れるよう、様々な工夫さまざま くふうがなされています。

学校給食がっこうきゅうしょくにかかる経費けいひのうち、食材料費しょくざいりょうひについては、保護者ほごしやが負担ふたんすることとなっており、地域や学年ちいき がくねんによって異なりますが、1ヶ月あたり3,500円えん～4,500円えん程度の負担ふたんとなっています。

なお、一部の中学校等いちぶ ちゅうがっこうとうでは、学校給食がっこうきゅうしょくが実施じっしされていない場合ばあいもあります。

(2) 清掃時間せいそうじかん

日本の学校にほん がっこうでは、自分たちの使う教室や校庭じぶん つか きょうしつなどを皆で分担こうていして、きれいみな ぶんたんに清掃せいそうします。

(3) 部活動ぶかつどう

児童生徒じどうせいとのうち希望者きぼうしやは、放課後ほうかごに、運動や文化的な活動うんどう ぶんかてきを行うかつどうことができます。中学校おこなでは、土日に部活動ちゅうがっこう どにち ぶかつどうを行う学校おこな がっこうもあります。

4. 学校がっこうの一年いちねん（学校によって1年を3期に分ける3学期制と2期に分ける2学期制があります。）

(1) 始業式しぎょうしき

学期がっきの始まりはじを告げる行事つ ぎょうじです。

(2) 入学式にゅうがくしき

1年生ねんせいに入学にゅうがくする児童生徒じどうせいとを迎え、祝福むか しゅくふくする行事ぎょうじです。

(3) 身体測定・定期健康診断しんたいそくてい ていきけんこうしんだん

児童生徒じどうせいとの身長しんちよう、体重たいじゆう、座高ざこうの発育はついくの様子ようすを測定そくていします。また、健康状態けんこうじょうたいを医師い しが診断しんだんします。

(4) 修学旅行しゅうがくりょこう

主に最高学年おも さいこうがくねんにおいて、学年全員がくねんぜんいんで数日間の旅行・宿泊すうじつかん りょこう しゅくはくをします。

(5) 校外学習こうがいがくしゅう

教室きょうしつでは勉強べんきょうできないことを、徒歩やバス等で校外とほ ぼすとうに出て、自然や歴史・文化こうがいに親しみながら学びます。で しぜん れきし ぶんか した まな

(6) 学習参観・学級懇談会がくしゅうさんかん がっきけんだんかい

児童生徒じどうせいとが毎日どのように学校や家庭での生活がっこう かていをしているかについて、保護者ほごしやがそろって教室での授業風景きょうしつ じゅぎょうふうけいを見たり、保護者と担任の先生が情報み ほごしや たんにん せんせい じょうほう こうかん きかいを交換する機会きかいです。

(7) 終業式しゅうぎょうしき

学期がっきの終わりおを告げる行事つ ぎょうじです。

(8) 夏休みなつやす

7～8月に約30日～40日間の長い休みなつやす かだい だ がっこうをとります。夏休みの課題がっこう ぼしゅうとう ぶかつどうを出す学校がほとんどです。

学校により補修等や部活動がっこう ぼしゅうとう ぶかつどうなどをする場合あつちもあります。

(9) 避難訓練・引渡し訓練ひなんくんれん ひきわた くんれん

火事や地震などの災害かじ じしんの危険さいがいがあるとき、安全な場所へ逃げたり、保護者あんぜん ぼしよに引き渡すための訓練に ほごしや ひ わた くんれんです。

(10) 運動会うんどうかい

短距離走やリレー、玉入れやダンスなどをしたり、友達たんきよりそう りれー たまい だんすの応援ともだち おうえんをしながら、運動に親しむ行事うんどう した ぎょうじです。学校によつては、家族も参加できる種目がっこう かぞく さんか しゅもく よういを用意しています。

3. HORARIO DEL DÍA ESCOLAR

Las horas de clase y salida de la escuela varían dependiendo del día y de las escuelas. El 1er grado por lo general tiene 5 clases diarias y el 6to grado tiene más o menos 6 clases diarias (una clase, en general es de 45 minutos en la primaria y 50 minutos en la media básica). Los sábados y domingos son feriados.

(1) Horario de comida escolar

En la mayoría de las escuelas primaria y media básica, como parte de la actividad de educación, se proporciona la comida escolar. En la comida escolar, los alumnos se encargan de repartir la comida, limpiar y ordenar después de ella. Además, compartiendo todos juntos alimentos balanceados, en un ambiente fraternal y divertido, aprenden la forma correcta de comportarse en la mesa y las buenas relaciones humanas. Actividades como éstas, ayudarán a los alumnos a poder llevar una vida saludable a lo largo de su existencia.

Los costos de las comidas escolares deberán ser cubiertos por los padres, la suma fluctúa entre 3500 a 4000 yenes mensuales, pero varía según la región de la escuela y el grado de estudios.

Existen algunas escuelas medias básicas que no brindan el servicio de la comida escolar.

(2) Horario de limpieza

En la escuela de Japón, la limpieza de las aulas y los patios, la efectúan entre todos los alumnos, encargándose cada uno de sus respectivos lugares.

(3) Actividad del club

Es opcional. Los alumnos que deseen, podrán practicar las actividades de deporte o de cultura después de terminar las clases. Hay escuelas de media que tienen actividades de clubs los sábados y domingos.

4. AÑO ESCOLAR (Hay escuelas que dividen el año en 3 trimestres y otras en 2 semestres)

(1) Ceremonia de inicio.

Acto que celebra el inicio del período lectivo.

(2) Ceremonia de Ingreso.

Acto que celebra el ingreso de los nuevos alumnos en el 1er grado.

(3) Medida del cuerpo/Chequeo médico periódico.

Se toman las medidas de crecimiento de estatura, peso y estatura sentada de los alumnos. Además, los médicos examinan el estado de salud de los alumnos.

(4) Viaje de Promoción.

Es un viaje con hospedaje por algunos días, generalmente lo realizan los alumnos del último grado o curso.

(5) Excursión.

En esta actividad se efectúan los estudios que no se pueden realizar dentro del aula, saliendo afuera a pie o en autobús, disfrutando de la naturaleza, historia y cultura.

(6) Visita de los padres a la clase/reunión de los padres en el aula.

Esta es una oportunidad para que los padres observen las clases y para que intercambien opiniones con los profesores sobre la vida escolar y de la casa de los alumnos.

(7) Ceremonia de culminación

Acto que celebra el término del período lectivo.

(8) Vacaciones de verano.

Son vacaciones largas de 30 a 40 días de julio a agosto. La mayoría de las escuelas obliga a sus estudiantes a hacer tareas.

También hay escuelas que realizan la actividad del club durante las vacaciones.

(9) Simulacro de evacuación/simulacro de entrega de los alumnos.

Son simulacros de evacuación a un lugar seguro y de entrega de los alumnos a sus padres en situaciones de peligro, como incendios o terremotos.

(10) Competencia deportiva

Es una actividad deportiva, con carreras de corta distancia, carreras de relevos, pelota al cesto, danza, etc. La meta es disfrutar el deporte participando y alentando a los compañeros. Dependiendo de la escuela, hay eventos donde también pueden participar los miembros de la familia.

(11) 音楽・演劇鑑賞会

優れた芸術を鑑賞したり、聴いたりして心を豊かにします。

(12) 学芸会・文化祭

図画工作、技術、家庭科等で製作した作品や社会科・理科等で学習したレポートなどを展示したり、楽器の演奏や合唱、演劇等の発表をしたり、それらを鑑賞したりする会です。

(13) 冬休み

12月～1月の年末年始に比較的短い休みをとります。

(14) 卒業式

最上級生の学校の卒業を祝う行事です。

(15) 修了式

学期の終業式であるとともに、1年の締めくくりを行う行事です。

(16) 春休み

3月の修了式が終わると、春休みになります。この休みが終わると進級して、4月から新しい学年で勉強することになります。

(17) 国民の祝日

日本の国民こぞって祝い、感謝し、又は記念する日をいい、この日は学校も休みになります。

がつついたち 1月1日	とし 年のはじめを祝います。
がつだい げつようび せいじん ひ 1月第2月曜日（成人の日）	おとな はたち じかく みずか い ぬ せいねん いわ はげ 大人（二十歳）になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励まします。
がつ にち けんこくきねん ひ 2月11日（建国記念の日）	けんこく くに あい ころ やしな 建国をしのび、国を愛する心を養います。
がつしゅんぶん ひ 3月春分日（春分の日）	しぜん せいぶつ 自然をたたえ、生物をいつくしみます。
がつ にち しょうわ ひ 4月29日（昭和の日）	げきどう ひ へ ふつこう と しょうわ じだい かえり くに しょうらい おも 激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたします。
がつ か けんぽうきねん ひ 5月3日（憲法記念の日）	にほん くに けんぽう せこう きねん くに せいちょう ねが 日本の国の憲法の施行を記念し、国の成長を願います。
がつ か ひ 5月4日（みどりの日）	しぜん した おんけい かんしや ゆた ころ 自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくみます。
がつ か ひ 5月5日（こどもの日）	じんかく おも こうふく はは かんしや こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝します。
がつだい げつようび うみ ひ 7月第3月曜日（海の日）	うみ おんけい かんしや かいようこくにほん はんえい ねが 海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願います。
がつ にち やま ひ 8月11日（山の日）	やま した きかい え やま おんけい かんしや 山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する。
がつだい げつようび けいろう ひ 9月第3月曜日（敬老の日）	たねん しゃかい つ ろうじん けいあい ちょうじゅ いわ 多年にわたり社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝います。
がつしゅうぶん ひ 9月秋分日（秋分の日）	そせん うやま ひとびと 祖先を敬いなくなった人々をしのびます。
がつだい げつようび たいいく ひ 10月第2月曜日（体育の日）	すぽーつ した けんこう しんしん スポーツに親しみ、健康な心身をつちかいます。
がつ か ぶんか ひ 11月3日（文化の日）	じゅう へいわ あい ぶんか 自由と平和を愛し、文化をすすめます。
がつ にち きんろうかんしや ひ 11月23日（勤労感謝の日）	きんろう せいさん いわ こくみん かんしや 勤労をたつとび、生産を祝い、国民たがいに感謝しあいます。
がつ にち てんのうたんじょうび 12月23日（天皇誕生日）	てんのうたんじょうび いわ 天皇誕生日を祝います。

- (11) **Apreciación de música/teatro.**
Apreciando y escuchando arte destacado, se cultiva la riqueza interior.
- (12) **Festival Cultural/Presentación Teatral y Musical**
Es un evento donde se realizan interpretaciones musicales con instrumentos, coro, teatro, etc. También se exhiben los trabajos hechos en las aulas de artes plásticas, técnicas y educación para el hogar; además, reportes de estudios sociales y ciencias.
- (13) **Vacaciones de invierno.**
Son vacaciones relativamente cortas de Fin de año y Año Nuevo, en diciembre y enero.
- (14) **Ceremonia de graduación.**
Acto que celebra la graduación de los alumnos del último grado.
- (15) **Ceremonia de finalización del año escolar.**
Acto de culminación del período lectivo y a la vez del año escolar.
- (16) **Vacaciones de primavera.**
Al terminar el acto de culminación en marzo, comienzan las vacaciones de primavera. Al terminar estas vacaciones, el alumno sube de nivel y desde abril estudiará en el nuevo grado o curso.
- (17) **Días festivos de la nación**
Estas fechas son festejos, agradecimientos o conmemoraciones en todo el país. Las escuelas también descansan en estas fechas.

1ro de enero	Se celebra el inicio del año.
2do lunes de enero (Día de la mayoría de edad)	Se festeja y conmemora a los jóvenes que alcanzan la mayoría de edad (20 años) y que tratan de superarse en la vida.
11 de febrero (Día de la Fundación Nacional)	Se conmemora la fundación del estado y se cultiva el espíritu del amor a la patria.
Equinoccio de primavera en marzo (Día de equinoccio de primavera)	Alabar la naturaleza, amar a los seres vivos.
29 de abril (Día de Showa)	Reflexionar la época de Showa que rehabilitó la nación después de días agitados y pensar en el futuro del país.
3 de mayo (Día de la constitución nacional)	Se conmemora el establecimiento de la constitución nacional japonesa y se anhela el progreso de la nación.
4 de mayo(Día del árbol)	Sentir la naturaleza y a la vez agradecer a su benevolencia y cultivar una mente saludable
5 de mayo (Día del niño)	Dar importancia a la personalidad de los niños, desear la felicidad de ellos, y a la vez agradecer a las madres.
3er lunes de julio (Día del mar)	Agradecer la benevolencia del mar y desear la prosperidad de Japón, un país marítimo.
11 de agosto (Día de la montaña)	Tener la oportunidad de familiarizarse con la montaña y agradecer sus beneficios. (Desde 2016)
3er lunes de septiembre (Día de los ancianos)	Presentar respeto por los ancianos, que trabajaron para la sociedad por largo tiempo y festejar su larga vida.
Equinoccio de otoño en septiembre (Equinoccio de otoño)	Honrar a nuestros antepasados y recordar a los muertos.
2do lunes de octubre (Día de deporte)	Disfrutar el deporte y cultivar un cuerpo y espíritu saludable.
3 de noviembre (Día de la cultura)	Amar la paz y la libertad y promocionar la cultura.
23 de noviembre (Día del trabajo)	Respetar el trabajo, festejar la producción y expresar agradecimiento mutuo entre los ciudadanos.
23 de diciembre (Cumpleaños del Emperador)	Se conmemora el cumpleaños del Emperador.

5. 教育相談

日本の学校では、子どもと先生、または保護者と先生が話し合う教育相談の機会があります。子どもの生活上の問題、例えば、いじめ、不登校、進学の悩みなどは、この機会を利用すれば良いでしょう。必要な場合には、通訳などを介して相談することも良いでしょう。

学校の教育相談の機会は、概ね次のとおりです。

(1) 家庭訪問

学校の担任の先生が、子どもの家を訪問して、子どもの学校や家庭での様子について話し合います。学校によっては実施しないところもあります。

(2) 保護者会（学級懇談会）

保護者が学校に行って、校長先生の話の聞いたり、担任の先生と話し合いをします。個人的な相談よりは、子どもたち全体に関わる問題について話し合うことが中心となります。

(3) 個人面談

通常は、子ども自身や子どもの保護者と担任の先生との間で行われる話し合いや相談をいいます。（子ども、保護者、担任の先生の3人で話し合うこともあります。）

個人的な悩みや問題を相談する上で、最も良い機会となります。個人面談は定められた曜日に行いますが、担任から事前に通知されます。また、学校によっては、保護者の申し出により、都合の良い日時に面談したり、通訳をつけたりするなどの配慮をします。

5. CONSULTAS EDUCACIONALES

En las escuelas japonesas, están programadas las consultas sobre educación. Los alumnos o sus tutores pueden consultar con los profesores acerca de los problemas de los alumnos dentro de la vida escolar; por ejemplo, *ijime* (maltrato), ausencia a la escuela, preocupaciones sobre el futuro del estudiante, etc. En caso de ser necesario, se recomienda consultar a través de un intérprete.

Las oportunidades de consulta educacional, en general son las siguientes:

(1) Visita al hogar

Los maestros titulares del aula de la escuela visitan los hogares de los alumnos y conversan sobre su comportamiento, tanto en la casa como en la escuela. Existen escuelas que no realizan esta actividad.

(2) Reunión de padres

Los padres o tutores van a la escuela para escuchar palabras del director e intercambiar ideas con los maestros titulares del aula. Se trata de problemas del alumnado en general, y no de un alumno en particular.

(3) Entrevista individual

En general, son consultas que tienen el alumno o el padre con los maestros titulares del aula. (Existen casos en que se reúnen los tres: el alumno, el padre y el maestro titular del aula)

Es la mejor oportunidad para consultar sobre los problemas y preocupaciones particulares. La entrevista particular se realiza en día y hora especificada, que el maestro titular del aula avisará anticipadamente. En algunas escuelas, se puede coordinar la hora de la entrevista en el horario que convenga a los padres y también disponer de intérpretes, si los padres lo solicitan.